



No.1096
発行年
2023年
4月14日
国鉄労働組合
新潟地方本部
発行責任者
清野 聡
編集責任者
教 宣 部

早期復旧の取り組みスタート

米坂線の早期復旧に向けて「暮らしと地域を支える鉄道の充実をめざす新潟県連絡会」（県連絡会）が3月30日に対策会議を開催しました。

取り組みスタート

久々の開催だったのでですがさまざまな取り組みを進めていくため30日の会議からスタートしました。

会議では、県内の地方ローカル線が抱えている問題や米坂線の早期復旧について議論しました。



国労地本も米坂線の早期復旧に向けて村上市へ入り、地元の方々と懇談しました。

現地調査入る

地本は4月5日に、村上市を訪問し、市議会議員の方から米坂線の早期復旧についてや、現在抱えている問題について説明していただきました。

県連絡会を4月11日に開催し村上市の現地報告と米坂線の早期復旧について議論し具体的な取り組みを進めることを決定しました。



暮らしと地域を支える
鉄道の充実をめざす
新潟県連絡会



国労は現地調査実施

地本執行委員会でも同様の問題について議論し、地域利用者の要求・要望として団交に上げること

を決定しました。地本は、村上市の現地調査を4月26日に実施します。村上駅・坂

町駅などを調査して村上市役所へ訪問し担当の方から説明を受けました。

上の写真は、4月2日米坂線の現地調査の時の写真です。坂町駅から越後大島駅間のトンネルです。昨年10月に調査した時はトンネル内は2mを超える土砂が堆積していました。

今回、トンネル内の点検時は土砂が撤去されていました。



右の写真は、トンネルの外でまだ土砂が2mくらい堆積しています。米坂線の早期復旧を含めて地域利用者の要望などを改善していくため取り組みを進めていきます。



村上市議との懇談内容について

●米坂線の早期復旧の運動は進められるが、その問題だけでは弱い、米坂線の利用者が少ないため、ほとんどの市民は関心が無い。駅の設備改善などの要求を含めて取り組むことによって多くの市民が結集できると考える。

●村上駅のトイレが使用できなくなっている。トイレは駅の中と外にあるが、駅の中のトイレが使用できない。村上市は、JR東日本新潟支社へ改善するよう要請したが駄目だった。市は、トイレの電気と水道の経費を負担すると言ったが断られた。

●羽越線の運行について、冬季になると、列車がすぐ止まる。何とかして欲しい。村上から新潟まで通勤している市民がいる。冬季は道路状況が厳しいので新潟までの通勤が厳しくなる。

●村上総合病院が新しく建てられた。場所は村上駅の西口になる。村上駅の西口を新設できないか。

○上村市議会議員と懇談しました○



分代&組対会議開く

地本は、分会代表者会議&組織強化・拡大対策会議を4月8日13時より地本会議室で開催しました。組対会議は偶数月に開催し各分会の活動状況や他労組の動向などの報告やさまざまな問題について議論しています。

各職場の状況報告

出席者からは、組織拡大についての具体的な報告があまりありませんでしたが、各職場の状況などの報告がありました。コロナ禍は、感染が収束してきましましたが、他労組員との交流などはまだ難しい状況です。

次の組対会議は6月10日(土)に開催します。ひとりひとり一歩前に出る取り組みを進めていきましょう。



退職者激励会を開催する

コロナの感染が収束してきているので、退職者激励会を今年には開催する方向で準備を進めています。

春闘・JR各社の回答状況について

- JR東日本
ベア 所定昇給額の1/4+4000円
- JR貨物
ベア 昇給前基本給に定率0.1%乗じた額(平均300円)+700円
- JR東海
ベア 1000円
- JR四国
ベア 2000円
- JR北海道
ベア 1000円
- JR九州
ベア 3000円
- JR西日本
ベア 3000円



日程は10月14日(土)の予定です。2020年から開催できずにいましたので、これまでの間の皆様を対象にしたいと思います。詳細については後日連絡します。

10月14日(土) 退職者激励会



ちょっさいっぷく

今回の出掛けたところは、初めてのところでした。昨年、8月の豪雨で大きな被害を受けた村上市です。米坂線の調査は昨年10月に行きましたが、早期復旧に向けて現地に行つて地元の方々から直接逢つて話を聞



こうと思いききました。

写真は「ふくちやカフェ」です。ここも大きな被害で営業再開するまで大変だったようです。このカフェについては、フェイスブックで知りました。そしてどうして行ってみようと思えました。このカフェで4月5日に村上市議会議員の上村さんと初めて逢いました。米坂線早期復旧に向けていろいろお話を聞きました。初めて御逢いしましたが、とっても話しやすい方でした。上村さんの父親は国鉄職員でした。新潟市・秋葉区出身で村上市へ単身赴任で議員活動をしています。



このカフェは、子どもたちの居場所として、子ども食堂もやっています。子どもたちは学校から帰ってきてここで勉強したり遊んだりして過ごしているそうです。

26日の村上現地調査のときも「ふくちやカフェ」で昼飯を食べる予定です。